

## 2年生 スキー修学旅行 in 志賀高原

～笑顔の中に達成感～

平成 27 年度 2 年生 スキー・スノーボード体験修学旅行が 1 月 26 日 ( 月 ) ～ 29 日 ( 金 ) の 3 泊 4 日の日程で、長野県志賀高原にて実施されました。

移動日となった初日は、新宮～長野県志賀高原間の約 535 km をクラスごとに熊野交通さんの観光バス 4 台で行く旅程。朝 7:30 に新翔高校を出発し、休憩をはさんで約 10 時間にも及ぶ雪国・信州への大移動を行いました。

二日目は天候にも恵まれ、志賀高原一の瀬スキー場にていよいよスキー・スノーボード講習がスタート。スキー班 1 班、スノーボード班 15 班と変則的な選択希望の内訳となりましたが、地元の北村スノースポーツスクールの校長先生をはじめインストラクターの皆様にご親切丁寧な指導を受け、それぞれの基礎・基本をじっくりと学びました。またこの日の夜はホテルの大広間をお借りし趣向を凝らして学年お楽しみ会を開催、定番ゲームで盛り上がりつつ、クラスを超えて修学旅行ならではの親睦を深めました。

三日目も好天に恵まれ、講習二日目のスケジュールを予定通りきっちりこなしました。生徒達のほとんどは今回がウィンタースポーツ初体験。転倒やコースアウトを繰り返しながら、また打ち身や筋肉痛に苦しめられつつも、それぞれが



長野県  
下高井郡  
山ノ内町  
志賀高原  
一の瀬

意欲的に取り組むことで効果的に技能を高め、最終的にはフリー滑走を楽しめるレベルまで達していました。

最終日は午前中のみ講習で実習のまとめを行いました。雪から雨へ変わるあいにくの天候となりましたが、3日間の講習の成果を確かめるように最後の滑走を堪能、一人ひとりが**笑顔の中にも確かな達成感を持って**帰路に就くことができました。

旅行中、近隣ホテルの火災や発熱による

体調不良者が数名出るといったアクシデントはあったものの、深刻なトラブルもなく参加生徒全員が揃って安全に帰ることができることができました。**大自然に親しみつつ「課題にチャレンジする」ことの大切さと清々さを身をもって学ぶことのできる大変貴重な修学旅行となりました。**お世話になった各方面の皆様方、本当にありがとうございました。

●初日の朝食後のスクール開校式



●3日間で全員がめざましく技能を習得



●シンプルに盛り上がった二日目夜お楽しみ会



●スクールの皆様には終日全面的にお世話になりました



●ノンスキー班のブルーベリージャム作り



●閉校式で代表で修了証を受け取る 1組刈場君



# まるで鯨の卵のまなめはり寿司にはびっぴりだ 地域文化系列生 めはり音頭inまぐる祭

お世話、ご指導いただいた藤紀流家元・藤紀実美さん



●祭り本番でのパフォーマンス。伝統はこうして引き継がれていきます

2年生地域文化系列選択授業「観光基礎」で、このほど那智勝浦観光協会理事・中住麻美さん(日本舞踊「藤紀流」2代目家元・藤紀実美さん)を講師にお招きし、「めは

り音頭」を題材に地域文化の活性化について学ぶ特別事業を2週間にわたり実施していただきました。



●家元直伝の優雅な身のこなしを2週間かけて習得

「めはり音頭」は明るくおちやめにパンチの効いた歌詞に合わせ、いたってシンプルな振り付けで小さな子どもからお年寄りまで楽しめる那智勝浦の伝統的な地域活性音頭。2週にわたる授業で家元にみっちり稽古をつけていただいた生徒達は、1月30日に行われた「第22回まぐる祭り」の「藤

紀流踊り」のコーナーに颯爽と登場。男子は鮮やかな緑の新羽衣被姿、女子は清楚かつ艶やかな着物姿で、一般の方々に交じって、授業で完全マスターした「めはり音頭」を堂々と実践披露しました。参加した生徒達は学習の成果を存分に発揮することで、**地域文化に対する理解**をよりいっそう深めるとともに、その**活性化の担い手**の一人としての役割をしっかりと果たしていました。

## 1年産社「地域の方々が先生」に学び→



■接客・販売の部  
勢古 啓子さん  
(SACHI本校学校常議員)



■看護・介護の部  
田中 みささん(なご看護学校元専任講師)



■事務・公務員の部  
土佐 杏花さん  
(新宮信用金庫)



■保育の部  
新家のぞみさん  
(大浜保育所所長)



■技術・建設の部  
辻 強志教諭  
(本校工業科)



■美容の部  
竹中 博行さん  
(boy ext)

22日、1年生の「産業社会と人間」で「地域の方々が先生」と題し、地元の方々とご活躍されている6名の方を特別講師としてお招きし、分科会形式で講演会を実施しました。生徒達は事前に6つの領域(「理容」「接客販売」「保育」「技術・建設」「事務・公務員」「介護・看護」)から興味関心に合わせ希望する講座を選択、当日はそれぞれの会場に分かれ、講師の方々から、業務内容の実際、社会人としての心構え、先人としてのアドバイス、それぞれの職業観や勤労観

等を質疑応答等も交えながらお話を聞かせていただきました。翌週のインターンシップに向けての事前学習としてモチベーションを高めました。

翌週27日からの3日間は本年度のインターンシップを実施しました。地元新宮、那智勝浦地域の上記6領域計67もの企業様、事業所様、団体様にご協力をお願いし、1年生全員が1~5名ずつに分かれ職業体験をさせていただきました。生徒達は学校を離れた3日間の就業体験を通してそれぞれの

業務内容の理解・習熟はもちろん、**社会人としてのあり方や心構え**等を、今後は実社会での直接体験から身をもって学ばせていただくことができました。実習先への事前の電話による挨拶の予約確認、事後のお礼状作成・発送、学年末の全体報告会にいたるまでの単元の流れの中で、生徒達にとって「進路意識」をトータルに高めることのできる貴重な学習の機会となりました。お世話になった各関係の皆様方、本当にありがとうございました。



→「インターンシップ」で実践

インターンシップでお世話になった企業、事業所、団体様

■美容の部

・オリーブ ・デ アイム ・boy ext ・ペット美容室ワンワン

■接客・販売の部

・アンティヤスコ ・イオン新宮店 ・ウッドイーサウス  
 ・Aコープランティス ・オークフ仲之町店 ・café alma  
 ・キッチントムトム ・熊野川さつき ・ケースデンキ ・香梅堂  
 ・コメリ新宮三輪崎店 ・サンかつらら ・サンタ  
 ・ジストシネマ南紀 ・新宮佐野食堂  
 ・スーパーセンターオークフ南紀店 ・ダイキ新宮店  
 ・トマト&オニオン ・成 ・紀南釣具センター  
 ・ヒラマツ化粧品 ・ホテル中ノ島  
 ・マクドナルド42号新宮店、イオン店 ・モリヤマ勝浦店  
 ・モリヤマ緑丘店 ・森山薬局新宮店  
 ・もんいまあじゅプリユス ・焼肉でん ・焼肉ひげ  
 ・Right-on ・レモンの部屋 ・ゆや

■技術・建設の部

・井筒建設株式会社 ・株式会社松原組 ・株式会社川合組  
 ・株式会社夏山組 ・株式会社三崎舗道  
 ・木原造林株式会社勝浦営業所 ・田中建設株式会社  
 ・谷地建設株式会社 ・有限会社中谷工務店

■保育の部

・白梅保育園 ・たづはら保育園 ・天満保育園 ・わかば保育園  
 ・三輪崎保育園 ・佐野保育園 ・大浜保育園 ・太地こども園  
 ・正明保育園 ・勝浦認定子ども園

■事務・公務員の部

・勝浦小学校 ・熊野新聞社 ・自衛隊 ・新宮市消防本部  
 ・新宮市立図書館 ・新翔高校図書館 ・新宮市役所  
 ・那智勝浦町立図書館 ・P C倶楽部新宮店

■看護：介護の部

・温泉ハウスくまの ・新宮市医療センター ・新宮病院

3年総学「進路研究発表会」-130 Ways to Go-



13日、3年生「総合的な学習の時間」のまとめの活動として、学年全130名が参加して「進路研究発表会」を開催しました。発表会では進学、就職をすでに内定させている12名の各クラス代表生徒が、進路決定にいたるそれぞれの3年間の取り組みを振り返りまとめた作文形式のレポートを発表。クラブ活動や授業、学校行事を通して得た経験や、家族、先生、友人達との関わりの中で

培ってきた力をそれぞれの視点からまとめあげ、今後の進路へ向けての力強い決意に変える発表ができていました。また聞き手も自分がこれまで歩んできた道のりを代表者の発表に重ね合わせつつ、この新翔高校での3年間の様々な思いをそれぞれに共有できていたようです。（この発表会の様子は、地元二紙「熊野新聞」と「紀南新報」さんにもくわしく取り上げていただきました）



紀南新報

進路研究発表会について伝える1月14日付「紀南新報」(左)と同日付「熊野新聞」(右)の記事より抜粋

進路研究発表会

1月14日付「紀南新報」(左)と同日付「熊野新聞」(右)の記事より抜粋

進路研究発表会

1月14日付「紀南新報」(左)と同日付「熊野新聞」(右)の記事より抜粋



# 防災展示 東日本大震災 高い防災意識を日ごろから

けに出張展示していただきました。2011年3月の東日本大震災時の津波の被害の様子や、その救助・復興作業に従事した「広域緊急援助隊」と呼ばれる警察の特別組織の粉骨砕身の活動ぶり、被災された地元の方々との交流の様子等を取めた貴重な写真パネルがA4サイズで約20

淡路大震災時の教訓のもと、同年各都道府県警察に組織された災害対策専門の部隊とのことです

生徒たちが日頃からの**防災意識**を自ら改めてしっかりと高め、**いざというときの一人ひとりの適切な行動**に繋げていくためのヒントやきっかけとなるよう、特別な取り組みとして、1月17日の「防災とボランティアの日」を含んで19日まで本校で開催していただきました。

1月8日から本館2階渡り廊下展示コーナーにて、新宮警察署警備課企画による防災展示「東日本大震災パネル展示」を生徒向

点展示されました。  
 (「広域緊急援助隊」とは、1995年の阪神・

## 1月の新翔ギャラリー

1月の本館事務室前展示コーナーには、**写真部**のみならずの感性豊かな14作品を展示中。ぜひ実際の鑑賞を!



## 2月の行事予定

あっという間に1月が終了。27年度末に向け時間は加速します。マラソン大会の個人課題を乗り切り、**学年末考査**に向けしっかりと心身を整え準備しましょう。

日	曜	行事	備考	日	曜	行事	備考
1	月			16	火		
2	火	追認考査		17	水	第2回学校評議委員会	
3	水			18	木	6限服装・頭髪点検	
4	木			19	金	校内マラソン大会(午前)	
5	金			20	土		
6	土			21	日		
7	日			22	月	マラソン大会予備日	仮出願1日目
8	月	3年生登校日 & 交通安全講話		23	火	3年生登校日、1、2年「海難1890」鑑賞(午後)	仮出願2日目
9	火	登下校指導		24	水	学年末テスト発表 ・ 図書館一般開放日	
10	水		・ 図書館一般開放日		25	木	
11	木	建国記念日		26	金		
12	金			27	土		
13	土			28	日		
14	日			29	月	卒業式予行	
15	月	1~4限40分午前中授業		●3月1日…卒業式 ●2日~8日…学年末テスト			